

自治体への警戒避難に関する支援

- 河道閉塞及び地すべり被害が発生している輪島市、珠洲市に対し、土砂災害が発生するリスク、及び避難を判断するための基準の考え方について助言。

輪島市長への 土砂災害リスクに関する支援

河道閉塞及び地すべり発生箇所において、自治体が警戒避難体制を構築するにあたり、想定される土砂災害リスク、および避難を判断するための考え方について輪島市長へ助言。(5月24日)

また、「能登半島地震における土砂災害対策検討委員会」(5月27日)においても議論。



輪島市長への助言:

説明にあたり、土砂災害に関する専門家(国総研、土木研究所)の技術的な視点からも助言



能登半島地震における土砂災害対策検討委員会:

学識者、国、県、市が一堂に会し、出水期前の河道閉塞に対する応急対策状況、警戒避難に関する事項を議論・確認。



珠洲市長への 土砂災害リスクに関する助言



4月18日、TEC-FORCEによる土砂災害警戒区域の被災状況調査結果について、調査箇所の危険度をふまえた考え方を珠洲市長へ説明。

【参考】

5月8日、避難指示(大谷町・仁江町・清水町)が発令されている地区が長期避難世帯に認定。

建設業者、協定団体等の活動

河原田川 熊野地区 河川 鹿島建設（株）



現地材料を有効活用した仮設護岸

【現場の苦労・工夫】

- 現地で得られた巨石を利用して緊急水路の護岸および護床を補強
- 長年のロックフィルダム経験のある熟練オペレータが手際よく施工
- 護岸材料の調達困難に対応

【現場からの声】

- 発災時に封鎖された河川の水位を下げる為、一致団結してここまで来ました。
- 出水期までの応急対応完了まであと少しなので、安全に確実に整備します。



町野川水系 寺地川 砂防 飛鳥建設（株）



労働力、材料が不足する困難な環境下での施工

【現場の苦労・工夫】

- 全国の現場から、技術職員を招集
- 金沢を拠点とする協力会社の地元に着したネットワークによる効果的な資機材調達
- 奥飛騨からのブロック長距離輸送では、地元建設会社からのバックアップ支援

【現場からの声】

- 地元の強力なサポートと全国各地から集まったメンバーで一致団結して緊急工事に迅速に対応しています。

町野川水系 牛尾川 砂防（株）フジタ



山間の現場のため通信環境が脆弱

【現場の苦労・工夫】

- 衛星通信Starlinkの採用
- 上流の土石流センサーの信号を複数の中継器で無線伝送することにより、下流の工事箇所からリアルタイム監視

【現場からの声】

- 三次元図面活用や上流の安全監視には通信網が当現場の生命線となるため、衛星通信や無線伝送技術の活用が欠かせなかった。

大野地区 地すべり 清水建設（株）



地元寄り添ったシート養生作業

【現場の苦労・工夫】

- 地元民家敷地内にてシート養生作業を実施しています。
- 庭先や畑（菜園）の近傍で、地主様とコミュニケーションを取りながらの作業により、安心してもらいながら早期完了に努めています。

【現場からの声】

- 菜園内に足を踏み入れないように、周囲・足元確認で気遣いしての慎重な作業をしています。
- 水道、トイレなど避難者の皆様のご苦労の一端を実感しています。
- 梅雨前までの応急対策に目処はつきましたが、引き続き頑張ります。

建設業者、協定団体等の活動

名舟地区 地すべり 大成建設（株）



職員・作業員・地元の密な連携

【現場の苦労・工夫】

- 宿舍の確保、資機材運搬の確保が難しく、施工段取りが大変だった。
- 道路啓開の本事務所と距離があることで、本事務所勤務の人間が頻繁には現地確認できないなか、リモート会議やビデオ通話を使用し現地確認を密に行った。

【現場からの声】

- 被災を受けた作業員の方もおられ、被災者が望む応急復旧作業内容について親身にかえることができ、作業を行うモチベーションが向上した。

渋田地区 地すべり 大林組（株）



緊急復旧工事における現場の業務改善と効率化

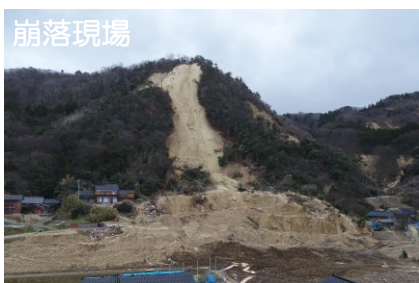
【現場の苦労・工夫】

- 経験豊富なオペレーターの確保により、より速やかな復旧が可能になった。
- 休憩所搭載車とオフィス車の配置により、現場状況に応じた職場環境を構築できた。
- 業務用メッセージアプリの有効活用により、情報共有のスピードUPと的確な作業指示の伝達が可能になった。
- Starlinkの活用により、通信環境を整えた。

【現場からの声】

- 1日も早い復旧にむけて、作業従業者一丸となり全力で復旧にあたっています。
- 被災された方々に1日でも早く心穏やかな日々が訪れることを願っています。

清水①②地区 地すべり 前田建設工業（株）



二次災害防止と崩落土砂のふるい分け

【現場の苦労・工夫】

- 二次災害防止の工事と併せ、土砂に巻き込まれた家財等の搜索協力も行っている。土砂と資材のふるい分け作業専用の機械を用意して、慎重に作業を進めている。ふるいが完了した土砂は発注者様に県、地元と調整していただいた仮置き場へ搬出を随時行っている。

【現場からの声】

- 地元の方や各方面からのご協力を受け、復旧作業に誠意取り組んでいます。
- 自然豊かな奥能登の生活に戻れるよう一同全力を尽くします。

宝立正院海岸 海岸 五洋建設（株）



作業員及び職員の住環境整備

【現場の苦労・工夫】

- 地元の旅館に御協力を頂き、宿舍を確保した。
- 仮設快適トイレを旅館に設置した。
- 地元のお弁当屋に御協力を頂き、昼食と夕食を御提供いただいた。
- ディスカウントストアやコンビニ等で朝食を購入し、提供した。
- シャワー室および洗濯室を設けた。

【現場からの声】

- 当初計画の応急対策が完了し、災害復旧のために尽力できたことに嬉しさがある。
- 地元の方から感謝の言葉を受け、さらに使命感が増した。

能登復興事務所の設置

○国土交通省は、令和6年能登半島地震からの復旧・復興に向けて、能越自動車道や国道249号沿岸部の本格復旧、沿線の地すべり対策、河原田川の河川・砂防事業、宝立正院海岸の復旧など国が権限代行などにより行う復旧・復興事業を迅速に進めるため、令和6年2月16日に能登復興事務所を七尾市に設置。

位置図



能登復興事務所 位置図

(令和6年4月1日～)



地震後の降雨に伴う土砂災害の事例



2016年熊本地震後の降雨によって発生した土砂災害